

〔 令和元年 12 月盛岡市議会定例会 〕
提出 発 議 案

令和元年 12 月 20 日提出

発議案第 11 号 私学助成の充実を求める意見書について

(内閣総理大臣, 内閣官房長官, 財務大臣, 文部科学大臣, 衆議院議長,
参議院議長, 岩手県知事)

※ () 内は可決された場合の送付行政庁等

発議案第 11 号

私学助成の充実を求める意見書について

標記について、会議規則第 13 条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和元年 12 月 20 日

提出者	盛岡市議会議員	工藤健一
賛成者	盛岡市議会議員	鈴木努
〃	〃	小笠原秀夫
〃	〃	大谷陽介
〃	〃	兼平孝信
〃	〃	三田村亜美子
〃	〃	竹花せい子
〃	〃	天沼久純
〃	〃	村田芳三
〃	〃	鈴木俊祐

盛岡市議会議長 遠藤政幸 様

私学助成の充実を求める意見書

私立学校は、公教育の一翼を担い、学校教育の充実、発展に寄与しています。

現在、私立学校が厳しい経営環境にあること、生徒1人当たりにかかる教育費が公立学校と比べて低いことなどが、私学の施設・設備などの教育諸条件が改善されない大きな要因になっています。また、保護者の学費負担が家計を大きく圧迫しているのが現状です。

こうした状況の中で、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費を初めとする公費助成の一層の充実が求められています。

よって、このような実情を勘案し、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成をさらに充実するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和元年12月20日

盛岡市議会